



島根スサノ
オマジック
VS大分ヒ
ートデビル
ズ(2月26
日:三刀屋
文化体育館
アスパル)



加茂レスリングのハーフタイムショー



PLバトクラブのハーフタイムショー

2012

4

No.89

CONTENTS

- 2 市長所信表明
- 4 雲南ニュース
- 8 ふるさとウォッチング
- 10 雲南病院だより
- 12 公共交通・市民バスの見直し シリーズ④最終回
- 14 わが家のホープ ほか
- 16 こんにちは、保健師です。ほか
- 17 こげなことしとーます研究所うなん ほか
- 18 市役所からのお知らせ ほか
- 24 平成24年 雲南市桜まつり

市

Public Relations

報

うなん

「平和を」の都市宣言のまち 雲南市

平成24年度 市長所信表明



3月1日、平成24年度雲南市議会3月定例会の開会にあたり、速水市長は平成24年度の市政運営における基本的な考え方を述べました。（詳しくは雲南市ホームページをご覧ください。）

平成24年度主要重点施策

1、「安心・安全」なまちづくり

東日本大震災の原発事故を踏まえた原子力災害対策を市民の安心・安全を確保するよう精力的に取り組みます。雲南市立病院の改築に向け基本構想の策定に着手するとともに、学校施設の耐震化や幼保一体化に向けた具体的検討を進めます。

2、「活力と賑わい」のあるまちづくり

これまで7年間活用いただいていた地域振興補助金に代わる新たな地域づくり支援制度をスタートさせます。Uターン者向けの賃貸住宅制度の創設や「夢」発見プログラムの充実による次代を担う人づくりを進めます。尾原ダム湖（さくらおろち湖）や周辺施設の活用、高速道路沿いの活性化施設を整備するとともに、古事記編纂1300年関連事業を積極的に展開し、雲南市PR大使を設けます。加茂岩倉パーキングエリアの整備が平成24年度

中の完成に向けて西日本高速道路株式会社によって進められます。

3、「健康長寿・生涯現役」のまちづくり

高齢化率が32・9%と全国平均より20年以上も早い状況下、全国に先駆けた子どもから高齢者までを対象とした「健康長寿・生涯現役」を目指した取り組みを進めます。特に「身体教育医学研究所うなん」が発足7年目を迎える、「健康長寿・生涯現役」を目指すための役割強化を図り、今後の取り組みの全体構想を策定します。

3つの大規模プロジェクト

雲南市立病院の改築、新庁舎建設、医療と保健の融合による健康づくり拠点の整備の3つの大規模プロジェクトは、財政負担を考慮し、同時期に全ての大規模プロジェクトに着手すること

は困難なため、まず、地域医療を確保する観点から、緊急性の高い雲南市立病院の改築を最優先に考え、基本構想の策定に続き、平成27年度に着手、平成28年度の主要施設の完成を目指します。

新庁舎建設は、平成25年度に着手し、合併特例債の活用期限となる平成26年度に完成できるよう進めます。

医療と保健の融合による健康づくり拠点の整備は、平成28年度に実施設計に着手し、平成29年度の完成を目指します。

これらの大規模プロジェクトを進めつつ、一方では平成27年度からの普通交付税の一本算定以降による交付税の削減に対応すべく、今後も弛むことなく行財政改革に取り組みます。

たたらの里山再生特区の指定

昨年12月、雲南市から申請した「たたらの里山再生特区」が全国で26の地域活性化総合特別区域の一つに指定されました。

かつての農村社会では、里山を中心とした循環型の豊かな暮らしが営まれていましたが、農村部の過疎化や地球温暖化など、様々な弊害をもたらしています。かつての里山を中心とした暮らしの中にこそ現代社会が抱える解決の糸口があり、里山を中心とした暮らしを再興することが必要であると考え

ました。このたび指定を受けた特区では、雲南ブランド化を進めてきたプロジェクトや里山がもたらす幸の利活用に取り組み、木質バイオマスエネルギーを活用した再生可能エネルギー分野への挑戦や、里山を使った山地放牧、里山の暮らしを支えるためのコミュニティビジネスなどを展開するスーパーコミュニティ法人の設立などを盛り込んでいきます。

特区の指定を受けたことにより、計画の実現を図るうえで必要な規制の特例措置や国の財政支援措置が得やすくなります。現在、国と協議を行っており、整ったものから計画に盛り込み、実現を図ります。

「財政非常事態宣言」解除

平成24年度当初予算は、財政調整基金・減債基金の繰入を行わずに編成し、目標としていた平成24年度での収支均衡を達成したことから、平成17年度に発した「財政非常事態宣言」を解除します。

これまで、行財政改革大綱を策定し、普通建設事業費の圧縮や補助金の見直しなど、あらゆる対策を講じて参りましたが、市民の皆様のご理解ご協力があつたからこそ達成できたものであり、心から感謝申し上げます。

雲南市名誉市民

3月1日の市議会3月定例会で、名誉市民の称号を次のお二人に贈ることが決まりました。



さかもと せいし
坂本 精志様
(愛知県名古屋)

【主な功績】
現在の株式会社ネスターを設立され、加茂町へ鳥根工場を開設されたほか、雲南地域の雇用創出に多大な貢献をされています。ホシザキ電機株式会社では、製氷機の事業化に中心となって成功され、平成20年には、東京証券取引所、名古屋証券取引所へ一部上場により、経営基盤強化と事業拡大に尽力されました。また、市内全ての中学校でご講演いただき、中学生に夢や希望の大切さを語っていただいたほか、雲南市に多額のふるさと納税をいただいています。



さとう ちゅうきち
佐藤 忠吉様
(木次町宇谷)

【主な功績】
今や安心・安全の代名詞ともなっている木次乳業有限会社を創設され、日本で初めて低温殺菌のパスチャライズ牛乳の生産・販売に成功されたほか、子どもたちに安全な食べ物を供給したいという思いから学校給食にも提供されました。また、乳製品はもとより、ワインづくりなどにも先駆的に取り組まれています。地産地消の全国的な先駆けとして地域自給論を提唱・実践されるなど、全国の様々な分野の方々に及ぼした影響は計り知れず、雲南の幸を体現されています。

ニュース

早稲田大学留学生ホームステイ事業

日本文化を味わいました

2月5日から3月3日までの間、早稲田大学の留学生6人が大東町内でホームステイを行い、市内の観光名所などを訪れたり、市内の小中学生と交流を深めました。



早稲田大学から感謝状を贈られ記念撮影

このホームステイ事業は、昭和61年から大東国際文化交流協会が行っており、2月5日の歓迎会の際に、早稲田大学から同協会に対し、永年にわたって、早稲田大学の国際



龍徳寺で座禅体験

教育交流の発展に貢献したことにより感謝状が贈られました。

2月28日には、龍徳寺（大東町西阿用）で座禅と茶道の日本文化を味わいました。15分間の座禅体験でしたが、足を痺らせ、立ち上がれず苦しんでいる留学生もいました。また、菅谷たたらを見学したり、吉田町の豊かな自然を楽しみながら、美しい街並みを散策しました。3月3日には、ホストファミリーとのお別れを惜しみながら再会を約束し、雲南市を後にしました。

原子力防災訓練実施！

雲南市は、島根県と松江市・出雲市・安来市と合同で原子力防災訓練を2月16日に実施しました。これまでの訓練は、島根県と原子力発電所のある松江市で実施されてきましたが、東日本大震災を受け、本年度から鳥取県を含む30㎞圏内の周辺市を加え、原子力災害の緊急時に防災関係機関相互の連携による防災対策の確立や関係者の技術の習熟を図ることを目的に行いました。訓練は、島根原子力発電所での事故を想定。県及び市に災害対策本部を設



島根県との情報伝達の様子



市内での放射線量調査の様子

置し、市の災害対策本部会議には雲南警察署や雲南消防本部の担当者も参加し、一連の手順を確認しました。また、市から県に情報伝達などのために連絡員を派遣する初動対応訓練や、放射線量調査訓練などを迅速に行いました。今回の訓練を通して分かった課題を検証し、地域防災体制などを見直し、定期的に訓練を重ねた上で、市民の皆様を含めた実動訓練に繋げていくこととします。

ふるさとに誇りを持ち、気持ち新たに

2月20日、21日の2日間、木次町チエリヴァホールで、「就職内定者セミナー」が開かれ、今春就職する雲南圏域の高校3年生40人が、接客や電話応対などを学びました。

このセミナーは、島根県就職内定者研修事業とコカ・コーラウエスト㈱の寄付金を財源とした雲南市まちづくり自販機事業を活用して実施しました。初日の講話では、雲南市産業創出プロデューサーの三木善弘氏が、雲南市の未来を担う若者への期待と社会人としての心構えを語りました。続いて、人材教育を専門に行う講師から、お辞儀の仕方や言葉遣いなど、接客、電話対応の際に最低限備えておくべき「エチケット・マナーの研修」を動作訓練を交えて行いました。

2日目は、ふるさとに誇りを持つて働く心を養うことを目的に「歴史の幸・食の幸探訪バスツアー」で市内を巡り、雲南の魅力を感じることができた講話を聴きました。



探訪バスツアーの一部である吉田町を歩く受講者



雲南市まちづくり支援自販機

受講した生徒は、「社員は会社の顔であると自覚し、今回学んだマナー等を4月からの社会人生活に活かしていきたい」、「雲南市の魅力・価値を認識できた。ふるさとに誇りを持って生活していきたい」などと話し、就職に向けて意欲を高めていました。

第2次健康増進実施計画を策定しました

人が夢や希望、目標などを実現していくためには、心と身体の健康が極めて重要です。

雲南市は、市民が生涯、健康でいきいきと生きがいをもって暮らしていけるまちをめざして、市民の健康づくりを支援する施策をまとめた「第2次雲南市健康増進実施計画（計画期間は平成26年度まで）」を策定しました。策定にあたっては、保健、医療、福祉、教育関係者や健康づくりに関する各種団体、地域自主組織の代表、学識経験者らで構成する策定委員会（委員長：吾郷美奈恵島根県立大学短期大学

水道審議会を開催しました

市の水道料金は、平成19年度に統一しましたが、人口減少や節水意識の高まり、節水機器の普及により今後の水需要が望めない状況にあります。一方、水道施設は引き続き安定給水を維持するため施設更新が必要です。

このため、2月15日、水道事業に関する審議会（和泉利男会長）に平成25年度から平成28年度の4年間を料金算定期間として、水道事業の運営と適正な料金水準について諮問しました。平成24年度に答申をいただくこととしています。



藤井副市長から和泉会長に諮問

等地域の活動団体や健康づくりに関する様々な団体等と連携し、協働して市民の健康づくり支援を行っていくこととしています。



吾郷委員長から計画案が提出されました

部教授を設置し、4回の会議を重ね、パブリックコメントによる意見募集も行いました。今後は、本計画を基に地域自主組織

- 【まちづくり目標】「誰もが生涯健康でいきいきと生きがいをもって暮らせるまちづくり」
- 【生涯目標】「心と身体を大切に思いついことを増やす」
- 【健康目標】「健康への意識をもち健康ついでに取組むことを増やす」
- 【安心目標】「安心らかに毎日が楽しいと感じることを増やす」
- 【地域目標】「地域で健康ついでを支え合うなかまを増やす」

安心・安全なまちづくり

2月15日、雲南市、出雲市、安来市の三市長名で島根県知事に対し島根原子力発電所の安全対策等を求める要求書を提出しました。内容は、再稼働等する際には雲南市外周辺三市の意見を十分聞いたうえで判断する仕組みをルール化することなどを求めました。

これに対し、2月28日に知事からの要請で三市長との意見交換の場がもたれました。知事からは三市の意見をしっかり聞き対処するとの表明があり、今後引き続き協議を重ねることとなりました。また、2月16日には、従来の島根県と松江市だけでなく、鳥取県や雲南市を含む30キロ圏内の市を加えた新たな枠組みにより、原子力防災訓練を実施しました。今後も定期的に行う考えです。

さらに、30キロ圏外への広域避難については、雲南市は広島県内の三次市や三原市等六地域が割り当てられました。今後、関係自治体で協議し、雲南市の避難計画に盛り込んでいく計画です。

「安心・安全」なまちづくりを進める雲南市にとって、原子力発電所事故への対策は、最重要課題です。



国際交流員キョンランさんの送別会において（3月2日）

雲南神楽フェスティバル

伝統を受け継ぎ、舞を披露

第7回雲南神楽フェスティバルが3月11日、加茂文化ホールラメールで行



日登神社中による「国譲」



槻屋神楽保持者会による「八戸」

われ、市内の8団体が共演しました。今年、古事記が編纂されて1300年を迎えることから、出雲神話を中心とした演目が上演され、雲南市が「神話と神楽の里」であることを市内外にPRしました。

国際交流員退任式

韓国清道郡と雲南市の懸け橋に

平成20年4月に韓国から初めてお迎えした国際交流員の許景蘭（ホ・キョンラン）さんの退任式が、3月8日市役所で行われました。

キョンランさんは、学校訪問、地域のイベント、韓国語講座、テコンドー体験教室などを通して、地域や多くの市民と交流するとともに、韓国の文化を紹介してきました。また、韓国慶尚

北道・清道郡との交流事業では、昨年初めて、両国の中学生たちが相互交流を行うことができました。この4年間、清道郡と雲南市の懸け橋として重要な礎を築いていただきました。最後にキョンランさんは、「4年間、雲南市で本当に楽しく過ごすことができました。韓国に帰っても雲南市のことを忘れずに応援します。また、自分の

雲南市レジ袋削減推進協議会を設立しました

ゴミの減量化と環境意識の向上を目的にマイバッグ利用を進め、レジ袋の削減を推進するために、雲南市レジ袋削減推進協議会が2月24日に設立されました。

この協議会は、市内の事業者10社（グッディー木次店、Aコープだいたう店・Aコープかも店・Aコープきすき店・Aコープよしだ店、ショップイングセンターコア、サン・チェリヴァ、グリーンシティ、フレッシュマーケットふくま東町店、フレッシュマーケットふくま駅前店、みしまや三刀屋店）、雲南市消費者問題研究協議会、雲南市商工会と雲南市で組織しています。今後はレジ袋削減に向けて、ポスター掲示、キャンペーン活動、賛同事業



雲南市レジ袋削減推進協議会の設立総会

者の追加募集、広報活動を行い、9月1日からのレジ袋有料化をめざします。

くぎうまちゃんに特別住民票を発行しました

2月10日、雲南市は、ヤマタノオロチのキャラクター「くぎうまちゃん」に、特別住民票を発行しました。

「くぎうまちゃん」は、テレビ東京の関東ローカル番組「ドリームクリエイター」で、視聴者とともに考案されたヤマタノオロチのキャラクターです。番組では、ヤマタノオロチ神話の舞台である雲南市が大きく取り上げられ、知名度の向上に貢献していただいています。また、「くぎうまちゃん」を島根県の公認キャラクターにする取り組みをしていることから、「くぎうまちゃん」を応援していくため、特別住民票を発行することとなりました。

「くぎうまちゃん」という名前は、当初のヤマタノオロチのイラストが、出来ることは協力します」と感謝のことはを述べました。



お別れのあいさつをするキョンランさん

神々の国しまね 講演会

知っているようで知らないふるさと

今年、古事記が編み直されてから1300年目を迎える節目の年になります。この機会に古事記・出雲国風土記に関わりの深い雲南地域をよく知ってもらうために、島根県及び雲南広域連合が主催する講演会が2月12日、三刀屋交流センターで開催され、雲南地域内外から約100人が参加しました。講演は、「こども出雲国風土記」、「神々のくに、そのくにびと」等の著者で知られる、神々の国しまね実行委員会アドバイザーの川島芙美子さんが、「知っているようで知らないふるさと」と題して、古事記や出雲国風土記に記されている雲南地域の名勝や地域の云われなどを詳しく語りました。



講演している川島芙美子さん

参加者からは、「たいへん勉強になりました」「もっとこのような講演会を開催して欲しい」といった意見を多くいただき、大好評の講演会となりました。

「くぎうまちゃん」特別住民票の記載事項

本名：くぎうま「シマネス」オロちゃん
 生年月日：平成23年5月12日
 ※番組内でイラストが決定した日
 住所：島根県雲南市木次町天が淵8番地
 ※架空の住所です。
 住民になった日：平成23年12月1日
 ※番組のインタビューで速水市長が特別住民票を発行すると発言した日
 イラスト：popop(ポポップ)さんの作品。「くぎうまちゃん」が持っているのは、雲南市のブランド唐辛子「オロチの爪」(商標登録済)です。



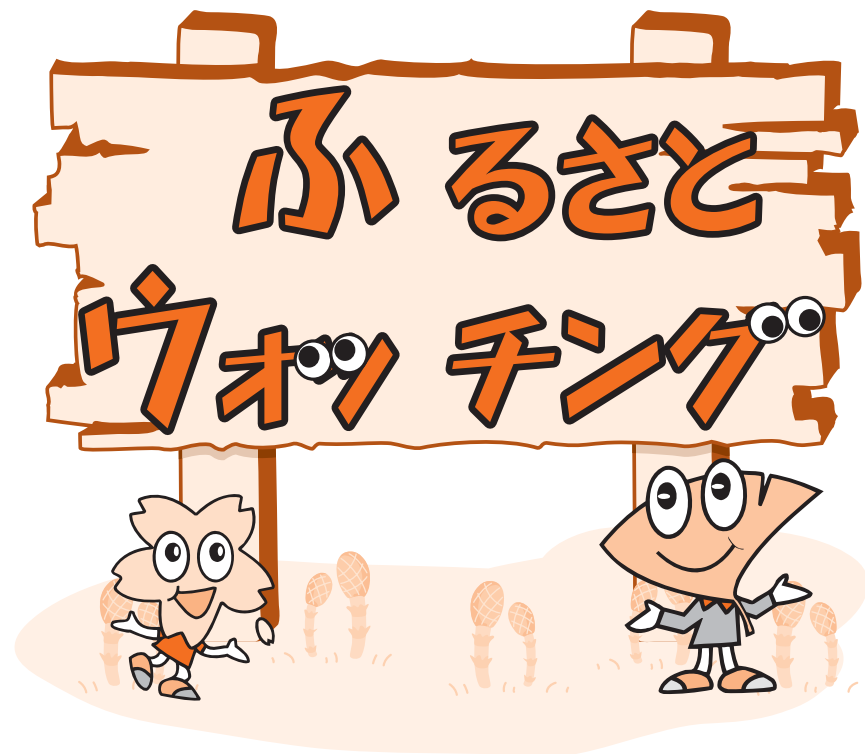
馬のような胴体に釘のような形の首が8本ついているようであったため、「釘馬」と呼ばれたことがきっかけとなっています。

2/26

無形民俗文化財の伝承

温 泉こども神楽発表会が、温泉地区地域自主組織や梶屋神楽保持者会などの主催により温泉交流センターで行われました。発表会では、地域の小学2年生から6年生の児童8人が「清目」、「八乙舞」、「八戸（八俣大蛇）」の演目を見事に披露し、100人の観客から大きな拍手を浴びていました。子どもたちは、昨年の8月から月2回の練習を重ねた成果を発表しました。

この発表会は、島根県の無形民俗文化財に指定されている「梶屋神楽」を子どもたちに伝承し、郷土の文化財を愛し、大切にすることを目的に行われており、今年で24回目を迎えました。



2/26

迫力満点 b jリーグ公式戦

昨 年に引き続き、今年も雲南市を会場にプロバスケットボール b jリーグ公式戦 島根スサノオマジックと大分ヒートデビルズの対戦が三刀屋文化体育館アスパルで行われました。昨年に続く島根の勝利は叶いませんでしたが、プロ選手の迫力ある試合を間近で観戦した1,300人のブースター（ファン）は、熱い声援を送り、熱戦に大興奮のひとつ時を過ごしました。

試合前には、速水市長から島根スサノオマジックのパブリセビッチヘッドコーチに「現代の名工」を受賞された木工職人の舟木清さんが作成した銅鐸の記念品が贈られました。試合の間のハーフタイムでは、地元の加茂レスリングクラブとPLバトンクラブがダンスなどで試合を盛り上げていました。



3/2

「おてまえちょうだいします！」お茶会



飯 石幼稚園の園児6人が「ふるまいめいじん」になると、ひな祭りのお茶会に合せ、茶道の作法を須山清子さんから学びました。お辞儀の仕方や箸の取り方、お茶碗の持ち方などの作法を教わった後、「ご相伴いたします」、「お先に」、「お手前ちょうだいします」と言って、上手に抹茶をいただきました。最後にうれしいひな祭りを歌って須山さんへお礼をしていました。

お茶会は、今年で26回目となり、お父さんが須山さんから茶道の作法を教わった園児もいました。

3/3

めだか学級卒業式



多 根尋常小学校高等科めだか学級は、地域自主組織「多根の郷」の主催により平成13年に旧多根小学校の空き教室を利用して始まった高齢者の学びの場です。今年度は、掛合小学校で児童と給食と一緒に食べたり、古事記編纂1300年にちなんで藤岡大拙さんを講師に招き、神話について学習したりしました。

1年間の学習を終えた3月3日に修了式が行われ、石飛安弘校長から8人の生徒に修了証書が授与されました。修了式後、速水市長から「雲南市の魅力を活かしたまちづくり」と題した講話を聞き、修了式にふさわしい、思い出に残る時間を過ごしました。

学びの場として、また自己発見の場として地域でも親しまれているめだか学級は、来年度から新入生を市内全域から募集し、さらに「学びの輪」を広げていく計画です。

3/4

洗濯機の中
ヤマタノオロチ現わる!!

ラ メールミュージカルスクール「洗濯機の中 ヤマタノオロチ現わる!!」の公演が加茂文化ホールラメールで行われました。この作品は、一般公募の中から選ばれた吉田町の日野要枝さんの原作のもと、脚本・演出したもので、出演する40人の子どもたちは、音楽、ダンス、演劇のプロによる指導を受け、サポートスタッフの協力を得ながら、10ヵ月間にもわたる稽古を積んできました。この公演は、その集大成であり満席の会場は熱気に包まれました。

オーケストラの生演奏や照明を駆使した演出、洗濯機や布の道具などが舞台を効果的に盛り上げ、大きな感動を呼んでいました。

2/22

桜まつりを楽しむ作戦会議

4 月7日、8日に予定されているイベント「『幸運なんです。雲南です。』体感フェア@雲南市桜まつり2012」を楽しむための作戦会議が、木次町の三新塔交流センターで行われました。

この日は、地元の子どもたち15人が集まりロケットストーブ*を使って調理販売する屋台について話し合いました。会議では、地域の方からアドバイスをもらいながら、どんな料理を作っておもてなしをしようか意見を出し合いました。

どんな屋台になるのかはお楽しみです。お誘い合わせの上お出かけください。



*ロケットストーブ

雲南病院だより

第2回 QCC活動発表大会

3月3日、第2回目となるQCC活動発表大会を病院4階大会議室で開催しました。当院では、平成22年9月よりQCC (Quality Control) 活動に取り組み、部署ごとにテーマを決めて業務の改善活動を行っています。2回目の発表となる今回は、8部署(サークル)の活動を発表しました。



当日は益田医師会病院の方をはじめ多くのご来賓の方々が来場され、職員を含め約1

50名の参加者で会場は埋め尽くされました。はじめに、「医療の質改善活動」全国大会参加報告とその後の改善報告発表があり、その後、各サークルの発表を行いました。各サークルは医療の質改善に向けてテーマを選定し、問題解決に向け現状把握、要因分析、対策立案、効果の確認へとストーリーを立てて、半年間の取り組みで成果を趣向を凝らし分かりやすく発表を行いました。

最優秀賞には、栄養管理科(新鮮組サークル)の「固形化補助食品、トロミ調整食品の使用量の削減」茶トロミ・茶ゼリーの適正量の把握」が選ばれました。栄養管理科では、入院患者さんにトロミ調整剤を使用した茶トロミ・茶ゼリーを1日約100個提供しており、その作製量の適正化を図ることを目的に活動を行いました。結果、システムを構築することで以前より廃棄が大幅に減ることができました。また、職員間の意識が高まり、伝達もスムーズにできるようになり業務の安心感へとつながりました。



ひなまつりを開催しました。

3月7日(水)にふれあいセンター病棟にて、入院中の患者さまを対象とした毎年恒例の「ひなまつり」を開催いたしました。今回はボランティア団体『ちえりーぶ』7名の方にお願いいただきました。『ちえりーぶ』の皆さまは雲南市内在住の16名で構成されており、「歌を通じて心のふれあいを」をモットーに年4、5回市内の老人ホームや福祉施設を訪問しております。

この日ははじめに一人一人が歌謡曲を歌い、また「嬉しいひなまつり」、「むすんでひらいて」では患者さまも歌に合わせた手遊びで賑やかに楽しませていただきました。普段は1日のほとんども病室で過ごすことの多い患者さまもこの日は大勢で集い歌で元気をいただきました。その後、全員で桜もちを食べ、春を感じ、楽しいひとときとなりました。



院内サロンの設置について

このたび、雲南市立病院では院内サロン「ふれ愛♡」をオープンします。このサロンはがんなどの病気について不安を抱える患者さん、家族さん同士の交流の場であり、情報交換や学習の場です。患者さんなどが中心となり運営します。開設日は毎月第2・4金曜日の13:30~15:30です。どなたでも自由に参加できます。

また、4月13日(金)午後1時30分から健康管理センター 保健推進課でオープニングセレモニーを開催します。式典の後、茶話会も計画していますので参加ご希望の方は下記までご連絡をお願いします。

運営世話人 代表
健康管理センター 保健推進課
☎0854-43-3602



展示コーナーのご紹介



展示者：絵手紙友の会
作品：「龍」



展示者：大東おりづる会
作品：「花見」



展示者：大東水墨画教室
作品：「墨彩画」
中井千登世さま

3月の展示作品紹介

再編計画スケジュール

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
吉田大東線の再編 ○路線・ダイヤの変更 ○三刀屋地域バスとの接続改善 ○掛合地域バスとの接続改善	詳細検討準備	実証運行	本格運行	
地域バスの再編	大東地域・三刀屋地域 ○昼間のデマンド化	詳細検討準備	実証運行	本格運行
	木次地域 ○路線統合によるデマンド化		詳細検討・準備	実証運行 本格運行
	加茂地域 ○路線の効率化 ○競合の解消		詳細検討・準備	実証運行 本格運行
	吉田地域 ○デマンドの拡充 ○吉田大東線との接続改善		詳細検討準備	実証運行 本格運行
高速バスとの接続の改善 ○吉田大東線との接続 ○三刀屋線との接続	詳細検討・準備		本格運行	
バリアフリー計画 ○車両の改善	バス更新に併せて順次実施（H24年度1台更新、H25年度以降は計画的に更新）			
利用促進計画	○高齢者・障がい者への利用促進策	高齢者・障がい者特典、免許返納者支援の実施		
	○買物支援のあり方検討 ○きめ細かなサービスの充実	検討の開始		
	○市民を対象とした利用促進策	計画・準備	利用促進策の実施	
	○情報提供の充実	計画・準備	インターネットによる情報提供開始	
運行管理の充実	管理体制の検討・新体制での管理			

注) 実施時期はあくまで目安です。実施にあたっては、地域・学校・他の交通事業者等との様々な調整が必要です。調整が整わない場合は、計画を見直すことがあります。

■市民バス再編計画について、ホームページに掲載しております。下記のアドレスよりご覧ください。

www.city.unnan.shimane.jp

(雲南市ホームページ→くらしの情報→生活→市民バス→『雲南市民バス再編計画』)

■問い合わせ先：雲南市政策企画部 地域振興課

■TEL/0854 (40) 1014 FAX/0854 (40) 1019

E-mail chiikishinkou@city.unnan.shimane.jp



(お詫びとお願い)

既に自治会を通して配布しております「2012年度版 雲南市民バス時刻表」の一部に誤りがありました。お詫び申し上げます。

市報4月号に合せて正誤表を配布しますので(該当地域には修正シールも配布します。)お手数ですがお手元にあります時刻表を修正していただきますようお願いいたします。

なお、雲南市ホームページに修正版を掲載しておりますので、そちらもご活用ください。

【修正の該当路線】 大東地域バス：塩田線（バス停名称の誤り）、春殖・幡屋線（運行時刻の誤り）
吉田地域バス：菅谷線（運行時刻の誤り）

公共交通・市民バスの見直し◆ シリーズ④ 《最終回》

～雲南市民バス再編計画を策定！～

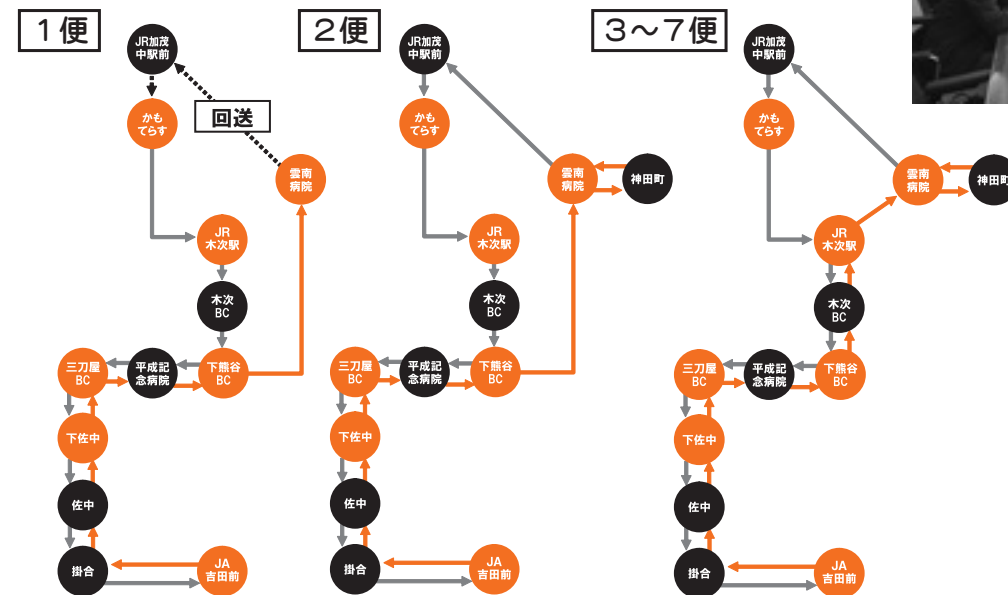
今年度、計画策定に取り組んでいました「雲南市民バス再編計画」が2月23日に開催した第4回雲南市地域公共交通協議会において承認されました。計画の策定にあたっては、市民の皆様のアンケート調査へのご協力や再編計画に関する貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。来年度から再編計画の内容に従い、地域のご理解や関係機関等との調整を図りながら、年次的に見直しを進めてまいります。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

雲南市民バス路線の再編概要

1. 吉田大東線の再編

- 運行経路：わかりやすい運行にするため、地域バスとの役割分担を行い、幹線のためのシンプルな路線にする。
- 運行ダイヤ：午前中の通院や買い物利便性の向上を図るため、3便・4便の運行時間を繰り上げる。

【再編ルート】



雲南市地域公共交通協議会の様子



地域委員からの発言

2. 地域バスの再編

- 大東地域：昼間の時間帯のデマンド化^(※1)（交通空白地域の解消）
- 加茂地域：加茂～大東間の効率化（広域バスとの役割分担、競合の解消）
- 木次地域：路線統合によるデマンド化（路線の効率化）
- 三刀屋地域：昼間の時間帯のデマンド化（交通空白地域解消）
- 吉田地域：デマンドの拡充と吉田大東線との接続改善
- 掛合地域：吉田大東線とだんだんタクシー^(※2)の接続の改善

※1) デマンド：予約型運行 ※2) だんだんタクシー：デマンド型乗合タクシー



デマンド型小型バス車両
(吉田地域バス)



吉田地域委員会から要望書提出



利用者代表者からの発言




だんだんタクシー
(掛合地域：デマンド型タクシー)



4月で**満1歳**
おめでとう

わが家の **HOPE**

中井生夫さん・明子さんのお子さん



いくま
郁真ちゃん (大東町新庄)
平成23年4月15日生まれ
郁真の笑顔は、家族を幸せにします。
これからもヨロシクね。

山本 作さん・彩さんのお子さん




おうき
桜輝ちゃん (大東町飯田)
平成23年4月5日生まれ
誕生日おめでとう。桜輝大好き♡
姉ちゃん達と仲よくあそぼうね。
元気に大きくなってね♡

今岡貴博さん・博美さんのお子さん



はるの
春乃ちゃん (木次町下熊谷)
平成23年4月16日生まれ
はるちゃん、お誕生日おめでとう☆
いっぱい食べて、元気でやさしい子
に育ってね。

小林 倫さん・有希子さんのお子さん



けいた
恵多ちゃん (加茂町大西)
平成23年4月23日生まれ
我が家の癒し系・けーたん♡ お誕生日
おめでとう。大好きなお姉ちゃん
と一緒に、元気に大きくなってね。

加藤真一さん・裕美さんのお子さん



るら
琉楽ちゃん (掛合町掛合)
平成23年4月26日生まれ
1歳おめでとう。笑顔が大好きだ
よ♡ 明るく元気に育ってね☆
神楽するかな～

5月で満1歳(平成23年5月生まれ)のお子さんを募集!

写真に右の6項目の内容を添え、郵便またはE-Mailで
4月9日(月)までに情報政策課へお送りください。

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

- ①お子さんの名前(ふりがな)
- ②お子さんの誕生日
- ③ご両親の名前(ふりがな)
- ④住所
- ⑤電話番号
- ⑥コメント(40字程度)

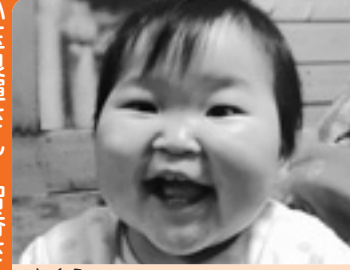
郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1
雲南市役所情報政策課「わが家のホープ」係

E-Mailを送られる場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のホープ」としてください。)

※市ホームページにも市報うんなんを掲載します。
※お送りいただく個人情報は「わが家のホープ」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課からの電話がないときはお問い合わせください。




小玉良輝さん・智香さんのお子さん



さくら
百桜ちゃん (掛合町多根)
平成23年4月8日生まれ
1歳おめでとう♡
お兄ちゃんと仲良く元気に、ステキ
な女の子になってね☆

松島慎一さん・由紀子さんのお子さん




そうた
蒼太ちゃん (木次町宇谷)
平成23年4月7日生まれ
春の蒼空に向かって元気いっぱい育っ
てね。同じ日に産まれたリオちゃん
を守る強い男の子になるうね。

鮫島忠博さん・千亜紀さんのお子さん



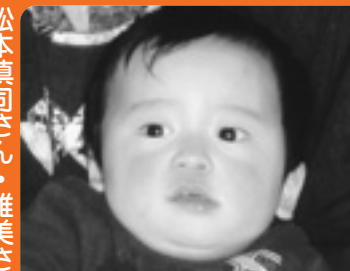
りお
凛桜ちゃん (大東町大東)
平成23年4月7日生まれ
happy birthday Rio♡
これからも一緒に遊ぼうね☆
イケてる女性になってね。

高橋大輔さん・美由紀さんのお子さん



あおい
葵ちゃん (木次町木次)
平成23年4月5日生まれ
日々、お兄ちゃんに鍛えられて強くな
る葵♡
どんどん食べて大きくな～れ。

松本慎司さん・雅美さんのお子さん



たつま
龍磨ちゃん (木次町里方)
平成23年4月19日生まれ
龍磨、1歳おめでとう。
いっぱい遊んで、いっぱい食べて
元気に大きくな～れ。

山根和真さん・聖美さんのお子さん



みこ
美心ちゃん (大東町中湯石)
平成23年4月5日生まれ
笑顔が可愛い美心ちゃん お誕生日
おめでとう♡ お姉ちゃんお兄ちゃん
と仲良く元気に育ってね。

織田雅浩さん・朱美さんのお子さん



れいあ
怜杏ちゃん (掛合町掛合)
平成23年4月30日生まれ
我が家のプリンセス☆ れいあ姫♡
素敵な笑顔にメロメロだよ。
いっぱい笑って大きくなってね。

石川正和さん・薫さんのお子さん



かりん
日梨ちゃん (大東町飯田)
平成23年4月18日生まれ
お誕生日おめでとう。かりんの笑
顔がみんな大好きだよ。これから
も笑顔いっぱい元気に育ってね。

陶山 良さん・瞳さんのお子さん



ゆう
優ちゃん (三刀屋町粟谷)
平成23年4月15日生まれ
お誕生日おめでとう。お兄ちゃん大好きゆうたん♡
家の中いっぱい笑顔ありがとう♡

日本一短い **感謝の手紙** 19

今回は家族へ送る返す手紙を紹介します。

母へ
いつも、洗たくや食事作りを毎日してくれてあ
りがとう。いつも感謝しています。これからもよ
ろしくね。
息子より

息子へ
残さずご飯を沢山食べてくれて本当にうれしい
です。元気で毎日過ごせるようにお母さんは見守っ
ています。
お母さんより

お母さんへ
いつも家事に仕事、おつかれさま。これからは
できるかぎりのことはするから、身体には気をつ
けてね。
娘より

娘へ
身体もずいぶん大きくなりましたね。身体だ
けでなく、心も大きく育んで下さい。頼りにして
います。
お母さんより

おばあちゃんへ
毎朝、「忘れ物はない?」とか「気をつけてね」
と言いながら笑顔で見送りをしてくれてありがと
う。
孫より

孫へ
同居で、毎日顔が見れて嬉しいよ。帰って来る
とひと安心。身も心も立派に成長してくれる事を
願っています。
祖母より



「保健師」「運動指導士」「企画員」といった保健・医療・教育・スポーツ・行政関係の職種が協働して様々な業務を行っています。今回、「研究員」の日頃の活動の様子を紹介します。

現在、研究所には二人の研究員がおり、それぞれ専門性を活かして様々な活動を行っています。研究員という、部屋にこもりつきりで研究だけをしているような印象をもたれることが多いのですが、日頃は地域に出かける機会も多く、様々な取り組みを通して住民の皆さんともお会いしています（例：健診での運動機能調査、地域行事での健康講演、スポーツ指導者向けの研修会、ケーブルテレビ出演など）。

こげなことしとーます 56 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

また、市内各部署が教育保健施策を計画・実施したり、その成果を分析・評価したりする際に、専門的な立場から支援を行っています。

そのほか、市外で開催される学会や研究会に参加し国内外の研究者や実践家と交流を深めたり、大学で講義（市報1月号で紹介）をしたりといった業務もあります。いずれも皆さんの身近には感じにくいかもしれませんが、雲南市の将来につながる大切な活動と考え、積極的に取り組んでいます。

これからも、地域での様々な活動を通して得たヒントを大切にしながら、住民の皆さんの健康づくりに役立つ活動を行ってまいります！

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4510300



スィオガギ 国際交流員(CIR)の迷言コーナー

쉬어가기 (ちょっと一息) うん、なんでしよう

ホキョンラン
こんにちは！許景蘭です。

早いものでこちらへ来てからもう4年が経ちました。最初は知り合いが一人もいないところで大丈夫かなと心配しましたが、雲南市の皆さんにとっても親切にいただきまして今はこの雲南市が私の第二の故郷のような気がします。

23年度を最後に韓国に帰国することになりました。残念ながら、市報で皆さんに会うのもこれで最後です。帰ると決めたら、いつもの道や普段の生活がとても恋しく感じられます。おそらく昼12時に鳴るチャイムでさえ懐かしくなるでしょう。最初聞いた時は火事かと思ってびっくりしましたが（笑）

4年間を振り返ってみるといろいろなことがありました。神楽で太鼓を叩いたり、大東のホテルバスに乗ったり、笹巻きを作ったり、職場の皆さんと斐伊川お花見レガッタに参加したり、日本の多様な文化を味わうことができました。

他にも桜まつりで2カ月間練習した扇の舞を舞っ

▲雲南市国際文化交流協会主催による送別会

たこと、ポジャギ展示会、毎週水曜日の韓国語講座そして料理講座、学校訪問などこの場では全部語れないくらいたくさん思い出で胸がいっぱいです。

何より地域の皆さんと仲良くできたのがうれしかったです。本当にいい方に恵まれて過ごせた4年間でした。雲南市にいる間たくさん学んで、よい記憶だけを持って帰ることができるのは皆さんのおかげだと思います。本当にお世話になりました。心から感謝申し上げます。雲南市に来られて本当に良かったです。

記憶は財産になり、人とのつながりは力になると思います。ここでのご縁を大事にし、これからも交流を続けていきたいと思っておりますので、よろしく願います。韓国に帰っても雲南を応援します♡

平成24年度 ヒブ(Hib)ワクチン 小児用肺炎球菌ワクチン 子宮頸がん予防ワクチン 無料接種対象を拡大します。

＜ヒブ(Hib)ワクチン＞
インフルエンザ菌b型(Hib)は、髄膜炎や肺血症、肺炎などの深刻な感染症を起こす病原菌です。細菌性髄膜炎にかかる子供たちの約6割は、インフルエンザ菌b型(Hib)が原因菌とされています。

対象者 生後2カ月～5歳未満
接種回数

接種開始時期	接種回数	接種パターン
生後2～7カ月未満	4回	初回：3回 追加：初回終了から1年後に1回
生後7カ月～1歳未満	3回	初回：2回 追加：初回終了から1年後に1回
1歳以上	1回	

＜小児用肺炎球菌ワクチン＞
肺炎球菌は、多くの子どもの鼻やのどにいる、身近な菌です。ふだんはおとなしくしていますが、子どもの体力や抵抗力が落ちた時などに、肺炎や細菌性髄膜炎、中耳炎などの病気(感染症)を引き起こします。

対象者 生後2カ月～5歳未満
接種回数

接種開始時期	接種回数	接種パターン
生後2～7カ月未満	4回	初回：3回 / 追加：1回
生後7カ月～1歳未満	3回	初回：2回 / 追加：1回
1歳～2歳未満	2回	1回目接種後、60日間以上の間隔で2回目接種
2歳以上	1回	

＜子宮頸がん予防ワクチン＞
子宮頸がんは女性特有のがんで、その発症は20～30歳代で急増しています。子宮頸がんのほとんどの原因は、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染といわれています。子宮頸がん予防ワクチンを接種することで、特に子宮頸がんから多くみつかるといわれる16型・18型の2つのタイプの発がん性HPVの感染を防ぐことができます。

対象者 平成8年4月2日～平成12年4月1日生まれの女性(中学1年生～高校1年生相当)
接種回数 3回(接種パターン) 1回目
2回目：1回目の接種から1カ月後または2カ月後
3回目：1回目の接種から6カ月後

助成期間：平成25年3月31日まで
接種費用：無料(委託医療機関で接種した場合)
※委託医療機関以外で接種する場合は健康推進課へお問い合わせください。

＜接種時の注意＞
◆事前に医療機関への予約が必要です。
◆住所、氏名、生年月日が記載されたもの(健康保険証など)を持参ください。
◆接種記録を記載しますので母子健康手帳をご持参ください。

＜健康被害救済制度＞
万が一、ヒブ(Hib)ワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチンの接種によって健康被害が発生した場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく救済制度の対象となります。



委託医療機関	ヒブ(Hib)ワクチン	小児肺炎球菌ワクチン	子宮頸がん予防ワクチン
雲南市立病院	○	○	○
はまもと内科クリニック			○
本永瀬医院			○
清水医院	○	○	
横山医院	○	○	
木村医院	○	○	
西村医院			○
川本医院	○	○	○
長見クリニック			○
辰村医院			○
よこお小児科	○	○	
平成記念病院			○
渡部診療所	○	○	○
田井診療所			○
掛合診療所	○	○	○

【高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用の一部助成対象者拡大について】
肺炎球菌ワクチンは、肺炎の中でも最も多い原因となる肺炎球菌によって起こる病気を防ぐワクチンです。高齢者肺炎球菌ワクチン(23価肺炎球菌ワクチン)予防接種費用の一部助成を平成24年度から下記のとおり行います。

対象者：接種時に雲南市に住居登録のある方で70～74歳の方
助成回数と金額：一人1回のみ3,000円
助成方法：接種後、市役所健康推進課へ申請
持参するもの：領収書、振込先のわかる物、印鑑

市役所からのお知らせ

おめでとうございます

上代 茂さん(大東町)
筒井 哲雄さん(大東町)
吉野 登美さん(大東町)

◎叙位受章

正六位
教育功勞により
故 川本 盛夫さん(木次町)

◎叙勲受章

瑞宝双光章
教育功勞により
野々村 安生さん(大東町)

◎島根県学校医・学校歯科医
及び学校薬剤師永年勤続者
表彰

多年にわたり市内の小中学
校・高等学校・幼稚園の環境
衛生や子どもの健康管理に対
する指導・助言に熱心に取り
組まれ、学校保健の充実と発
展に貢献された功績により

学校医 吉岡 英之さん(大東町)
学校歯科医 磯遊 賢三さん(大東町)
井上 裕之さん(木次町)
秦野 真治さん(木次町)
落合 研さん(掛合町)
学校薬剤師

◎しまねナイスパートナー

男女の役割分担意識にとら
われず、お互いが積極的に関
域活動に参加し、地域へ貢献
された功績により
吾郷廣幸さん・康子さん
(木次町)



◎県民いきいき奨励賞受賞
継続して地域社会への貢献
度が高い「県民いきいき活動」
を行った功績により

きない場合があります。

【期間】

月2回(6月～11月)
1回2時間程度

【会場】

ケアポートよしだ
(各町から送迎あり)

【利用料】

1回400円

◎「にこにこ健口教室」(口腔
の項目で特定高齢者に該当の
方)

【内容】

歯科医師や歯科衛生士等に
よる口周りの体操や、口腔内
のお手入れ方法など

【期間】

月2回(9月～11月)
1回2時間程度

【会場】

健康福祉センター

【利用料】

無料

◎「にこにこ栄養教室」(栄養 の項目で特定高齢者に該当の 方)

【内容】

管理栄養士による自宅で実
践しやすい食生活の工夫など
の栄養指導

【期間】

月2回(3ヵ月間6回コー
ス)1回2時間程度

【会場】

自宅または健康福祉センター

【利用料】

無料

◆はつらつデイサービス

健康チェックや、運動・口
腔機能・栄養改善を総合的に
指導

【期間】

通年(月3回)

【会場】

交流センター等(自宅から
会場までは送迎あり)

【利用料】

1回1,000円
(送迎・昼食代を含む)

教室への参加希望・詳細に
ついては、地域包括支援セン
ターまたは総合センター保健
福祉課へお問い合わせくださ
い。

※特定高齢者とは、生活機能
の低下がみられる高齢者。



波多コミュニティ協議会
(掛合町)



狂犬病予防集合注射

市民環境生活課

☎0854-4011031

犬を飼育するときは、狂犬
病予防法に基づき、市へ登録
しなければなりません。また、
飼い犬に狂犬病予防注射を毎
年受けさせる義務もあります。
平成24年度の集合注射の日
程は次のとおりですので、ご
都合をつけてお出かけくださ

松江自動車道が吉田掛合インター チェンジまで開通しました！

建設事業課

☎0854-4011062

3月24日(土)松江自動車
道の吉田掛合インターチェン
ジから三刀屋木次インターチェ
ンジまでの区間が開通しまし
た。

この区間は、国土交通省が
「新直轄方式」により施工し
た区間で、無料で通行できる
高速道路です。
平成24年度中には広島県三
次市までの区間が完成し、中
国縦貫自動車道につながる予
定です。

古着回収のお知らせ

市民環境生活課

☎0854-4011033

大東町・加茂町・木次町・
三刀屋町にお住まいの方の古
着の回収を次のとおり行いま
す。所定の時間に直接持込み
をお願いします。

【回収場所】
雲南エネルギーセンター
(加茂町三代地内)

【回収日時】

※引き取りの料金は無料です。

い。
時間・場所は、ホームペー
ジに掲載します。登録済の方
へは別途ハガキにより案内し
ます。

●狂犬病予防集合注射

地域	実施日
大東町	5月8、9、10、11日
加茂町	4月26、27日
木次町	5月15、16日
三刀屋町	5月17、18日
吉田町	4月16、17日
掛合町	4月23、24日

特定高齢者の介護予防 事業

地域包括支援センター

☎0854-4011043

特定高齢者に該当された方
へ希望に応じ、心と身体の健
康づくりを目的に介護予防の
教室を行っています。

◆にここ教室

◎「にここ運動教室」(運動
の項目で特定高齢者に該当の
方)

【内容】

膝や腰に負担の少ない水中
運動や、自宅でもできる室内
運動など(※治療中の病気や
身体の状態によっては参加で

●回収日

4月	8日
5月	13日
6月	10日
7月	8日
8月	12日

毎月第2日曜日
午前9時から11時30分

【お願い】

- 古着は中身の見える透明な袋に入れて持込みをしてください。
- 一袋の重さは10kg以内にしてください。
- ハンガーは必ず取り外してください。
- 場内では係員の誘導に従ってください。
- リサイクルを目的とした古着の回収ですので、次のものは回収できません。
- 作業服・布団・座布団・下着・靴下・帽子・おしめ・破れた衣類・汚れのひどい衣類

【注意】

平日に持込みされる場合は衣類でも有料になります。
この日は古着以外の持込みはできません。
吉田町・掛合町はこれまでどおり資源物の収集日に所定の場所へ出してください。

広 告 枠

広 告 枠

平成24年度合併浄化槽設置受付中

水道局 下水道課
平成24年度の合併浄化槽設置の募集をしています。受付は、各総合センター事業管理課で行います。

【募集期間】
2月1日～7月31日

【募集条件】

- ① 予定基数に達した時点で受付を終了します。
② 宅内工事と合併浄化槽工事とを同時に施工すること。

【各総合センター連絡先】

- 大東 43-8166
加茂 49-8603
木次 40-1082
三刀屋 45-2113
吉田 74-0213
掛合 62-0300

下水道の正しい使い方を守ろう！

水道局 下水道課
下水道に流せるものは、主に台所、風呂、洗濯、トイレからの排水です。汚水の処理

は、微生物の働きを利用して汚水をきれいにしていますが、微生物に有害なものが流入すると汚水の処理ができなくなります。野菜くずや紙おむつ、布きれなどの水に溶けないものを流すと、下水道管の損傷、閉塞や終末処理場の設備機能が損なわれ、汚水処理ができなくなります。

下水道はみんなで使う公共の財産です。ルールを守って、正しく使いましょう。



県営住宅の募集受付時期が変わります

島根県住宅供給公社
松江住宅管理事務所
0852-223400

平成24年5月募集より、奇数月月上旬受付を下旬受付に変更します。詳しくは、県住宅供給公社へ問い合わせください。

業課までお知らせください。希望されない方は、これまでどおり検針日に配布しております「お知らせ票」の記載、または預金通帳の記載内容にて確認をしていただきますようご理解とご協力をお願いします。

また、月末の口座振替が不納になった方には、これまで再振替の通知を送付していましたが、平成24年度から廃止します。

ご不明な点は、水道局営業課までお問い合わせください。

高齢受給者証の送付

市民環境生活課
0854-401031

雲南市国民健康保険に加入されている70歳から74歳までの方へは、3月下旬に高齢受給者証を普通郵便で送付しています。

資格取得・喪失の届出を！

市民環境生活課
0854-401031
4月は就職、離職、転出等で国民健康保険（以下「国保」）の資格の取得や喪失が最も多くなる時期です。特に就職、離職に伴う国保の手続きを忘れることが

Table with 2 columns: 届出に必要なもの (Documents needed for reporting) and こんなとき (When to report). Rows include events like moving to a new city, changing jobs, marriage, etc., and the required documents like insurance certificates and stamps.

多くあります。これまで会社の健康保険に加入されていた方が離職した場合、国保の資格取得手続きが必要です。健康保険をやめた後、届出が遅れた場合、健康保険が喪失した日までさかのぼって国保に加入することになります。この場合は、保険料もさかのぼって納めていただきます。また、国保に加

平成24年度国民年金保険料額が決まりました

毎月の国民年金保険料は、日本年金機構から毎年4月の上旬に送られてくる1年分の「納付書」によって翌月の末日までに納めます。納め先は、金融機関またはコンビニエンスストアとなっています。

また、保険料は、1年度分または6ヵ月分など、定められた月数について前納すると割引になるほか、口座振替による納付もできます。口座振替を希望する方は、市役所、松江年金事務所、一部の金融機関に備え付けられている申出書によりお申込みください。

平成24年度 国民年金保険料納入額

Table showing monthly and 6-month/1-year advance payment amounts for national pension insurance in 2024.

東日本大震災義援金の受付期間延長

健康福祉総務課

0854-401041

東日本大震災の被災者に対する義援金の受付期間を、3月31日までとしておりましたが、9月30日まで延長します。

引き続き市民の皆様のご協力をお願いいたします。

【受付場所】

市役所本庁（健康福祉部・市民環境部・総務部）・各総

保育所年度途中入所の申し込みについて

子育て支援課

0854-401044

年度途中の保育所入所申込については、入所希望月の前月の締切日（左表）までに各保育所管轄の総合センター保健福祉課または子育て支援課に申し込んでください。

Table showing application deadlines for childcare facilities by month from May to October.

平成24年度ごみ集積施設補助金

市民環境生活課

0854-401033

良好な生活環境作りを促進するため「ごみ集積施設整備費補助金」をご利用ください。

【補助金額】

ごみ集積施設設置経費の3分の1または利用世帯数に5,000円を乗じた額のいずれか低い方の額で、上限は10万円です。

上下水道料金を口座振替でお支払いの方へ

水道局 営業課

0854-425322

水道局では事務処理の見直しにより、「下水道使用料通知書兼口座振替済通知書」及び「水道料金口座振替済通知書」を平成24年度から、希望される方のみが発行することになりました。

希望される方は、水道局営

「ITの杜」の開所日変更

情報政策課

0854-401015

パソコンやインターネットのことで困ったことはありませんか？

パソコン相談所「ITの杜」の開所日を平成24年4月から毎週日曜日、土曜日に変更します。相談料は、無料です。で、お気軽にご相談ください。

昨年4月に開設した三刀屋相談所は、3月をもって閉鎖します。

【場所】

市役所大東分庁舎1階（旧大東中学校）

【開所日】

毎週日、土曜日

【時間】

午前9時～午後5時

【問い合わせ】

ITの杜
（大東総合センター経由）
0854-43168

スポーツ安全保険に加入しましょう

(財)スポーツ安全協会 島根県支部

☎0852-21-5388

平成24年度の加入受付が始まっています。万一の事故に備えてぜひ加入してください。

【加入できる団体】

スポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う5名以上の団体

固定資産税帳簿の閲覧

税務課

☎0854-40-1034

平成24年度固定資産税の縦覧帳簿による縦覧を次のとおり行います。

【縦覧帳簿】

①土地価格等縦覧帳簿(所在、地番、地目、地積、価格を記載)

②家屋価格等縦覧帳簿(所在、

や賠償責任を負う事故のほか、その活動地への往復中も含まれます(学校管理下の事故は除きます)。

家屋番号、種類、構造、床面積、価格を記載)

【縦覧できる方】

市内に所在する土地または家屋に対して課する固定資産税の納税者

※土地(家屋)のみを所有している方は、土地(家屋)の縦覧帳簿だけが縦覧できます。免税点未満の方は縦覧できません。

【縦覧日時】

4月2日(月)～5月31日(木) 午前8時30分～午後5時(土日・祝日を除く)

【縦覧場所】

市役所税務課(市全域) 総合センター(該当町のみ)

子安観音祭 稚児行列参加者募集

吉田町の春の風物詩、子安観音祭の稚児行列に参加しませんか。

4月20日(金) 締め切り

●吉田町子安観音祭 稚児行列

日時:5月3日(木・祝) 10:00～

場所:吉田保育所から出発

募集人数:若干名

対象年齢:5～6歳(年長児)

【問い合わせ・申し込み】

雲南市観光協会吉田支部(吉田総合センター事業管理課内) ☎0854-74-0213

平成24年度島根県警察官採用試験

島根県人事委員会事務局

☎0852-225438

平成25年4月1日採用の警察官(大学卒)を募集します。

【第1次試験日】

5月13日(日)

【試験会場】

松江市・浜田市

【募集人員】

男性48人、女性4人、武道2人

【受験資格】

受験案内をご確認ください。

【申込締切】

4月6日(金) 消印有効

※受験案内は、県人事委員会各警察署などでお取り寄せください。また、人事委員会のホームページ(<http://www.pref.shimane.lg.jp/jinjinkai/>)からもダウンロードできます。

平成24年度裁判所職員採用試験

松江地方裁判所事務局総務課 ☎0852-231701

裁判所は、全国各地において、裁判所職員採用試験を実施します。

【第1次試験日】

6月3日(日)

【試験の種類】

①総合職(院卒者試験 法律・経済区分)

②総合職(院卒者試験 人間科学区分)

③総合職(大卒程度試験 法律・経済区分)

④総合職(大卒程度試験 人間科学区分)

⑤一般職(大卒程度試験)

【受験資格等受験案内】 裁判所のホームページ

求職者支援制度

ハローワーク雲南

☎0854-420751

求職者支援制度とは、雇用保険を受給できない方が、職業訓練によるスキルアップを通じて早期再就職を実現するために、国が支援する制度です。

再就職に必要なスキルを身に付けるための職業訓練を無料で受講でき、収入、資産等の一定要件を満たす方には、「職業訓練受講給付金」を支給します。

詳しくは、最寄りのハローワークにご相談ください。



年間約1,200万円。

点訳奉仕員・朗読(音訳)奉仕員養成講習会受講者募集

ライトハウスライブラリー

☎0852-248169

視覚障がい者の情報取得支援のため、点訳・朗読(音訳)奉仕員を養成する講習会を開催します。

【受講条件】

- ・20歳から65歳位まで
- ・講習終了後、継続して活動ができること
- ・基本的なパソコン操作ができること

【講習期間】

①点訳コース、②朗読コースとも6月から平成25年1月までの毎週火曜日

【会場】

ライトハウスライブラリー

【募集期間】

5月10日(木)まで

【受講料】

無料(ただし、テキスト代、機材等は自己負担)

【申込み・問い合わせ】

ライトハウスライブラリー 松江市南田町141-110

☎0852-248169

☎0852-2814321

平成23年度学校支援地域本部事業

学校を支援してくださったボランティアの皆さん、ありがとうございました!!

雲南市は、平成20年度から地域全体で学校を支援し、子どもの教育を推進するために学校支援地域本部事業を実施しています。市内の学校の様々な場面で、地域の人たちがボランティアとして学校の活動を支援していただいたことで、子どもの教育がよりよいものになり、また地域の人たちにとっても自分の経験や知識を活かす場ともなりました。

たくさんの地域の人たちに学校支援ボランティアとしてご協力いただき、ありがとうございました。

地域の方も子どもと一緒に学びました。

調理クラブ



やまたのおろち伝説紙芝居



昔からの遊び(かるた)



家庭科ミシン



ボランティアの内容(二例)

平成23年度電源立地地域対策交付金事業

電源立地地域対策交付金を活用して、波多交流センターを始めとする11交流センターで使用する備品を整備しました。

除雪機、発電機、投光機、防災用ヘルメット、災害用備蓄パック毛布などの防災備品や、テーブル、イス、ブルーレイディスクレコーダー、ノートパソコン、テントなどの地域活動に役立つ備品を配備しました。それぞれの交流センターにおいて、地域づくり活動に役立てていただきます。



波多交流センターの防災備品

電源立地地域対策交付金とは水力発電などの発電施設が所在する市町村等に対し、地域振興のための措置に資することを目的に交付される交付金。雲南市が受ける交付額は、

幹部自衛官及び予備自衛官の募集

総務課 ☎0854-40-1021

自衛隊島根地方協力本部 出雲地域事務所 ☎0853-21-0831

自衛隊では、次のとおり自衛官を募集します。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.mod.go.jp/pco/shimane/>

区分	幹部自衛官	予備自衛官	
		一般	技能
受付期間	2月1日(水)～4月27日(金)	1月11日(水)～4月4日(水)	
応募資格	日本国籍を有し、平成25年4月1日現在、20歳以上26歳未満の者(22歳未満の者は大学卒)。大学院修士学位取得者(見込含む)は28歳未満の者。	平成24年7月1日現在、18歳以上34歳未満の者	平成24年7月1日現在、18歳以上で国家免許資格等を保有する技能に応じ、53歳から55歳未満の者
採用試験	第1次試験 筆記試験：5月12日(土) 操縦適性検査：5月13日(日) (飛行要因希望者のみ)	4月13日(金)～16日(月)のうち指定される1日	
採用時期	平成25年3月下旬から4月上旬	平成24年7月1日以降	

くらしの消費生活窓口

春は、人の異動による住宅の賃貸借契約に関するトラブルが多い季節です。特に退去時の敷金返還についての問題が多いのが現状です。

トラブルにならない為に

立会い前に

- ◆契約書と国土交通省HP (<http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/torikumi/honbun.pdf>)の「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」を一読し、入居時のチェックリスト・写真などがあれば用意しておきます。
- ◆家財・ゴミなどをすべて撤去して、特に水周り、換気扇などをきれいに清掃しておきます。

立会い時に

- ◆特に指摘された箇所を中心に、全体を日付入りでカメラ・ビデオなどで撮っておきます。
- ◆貸主が直接立ち会わず、管理会社や工事業者が立会う場合が多いようです。立会い時にその場で、補修工事の支払い承諾書に記名押印を要求されるケースもありますが、その場の雰囲気になれず、十分に内容が確認できない場合には、記名押印は控えましょう。一旦承諾したものを取り消すのは容易ではありません。
- ◆鍵(合鍵を含む)はすべて返却しておきます。



トラブルでお困りの時は、雲南市消費生活センターまでご相談ください。

雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123

毎月第30日曜日は 「うんなんのなごみ」

家族で語り合ったり、一緒に食事をしたり、家事を分担したり。身近なことから始めてみましょう。

4月は
15日

社会教育課
☎0854-40-1073

改正育児・介護休業法の施行

島根労働局雇用均等室
☎0852-311161
平成24年7月1日から、男女ともに、仕事と家庭の両立ができる働き方の実現をめざし、改正育児・介護休業法が全面施行となります。
従業者数が100人以下の事業主にも、①短時間勤務制度、②所定外労働の制限制度、③介護休暇制度が適用され、就業規則や育児・介護休業規則の改正が必要となります。詳しくは、島根労働局までご相談ください。

しまねWebモニター募集

島根県広聴広報課
☎0852-226501
島根県では、県政に対する皆さんのご意見をお聴きするため、インターネットを使ってアンケートにお答えいただく「しまねWebモニター」を募集しています。

【活動内容】
年10回程度、県政の課題などから選定したテーマについて、ホームページ上で実施するアンケートにパソコンから回答

【応募資格】
県内在住で満15歳以上、電子メールアドレスを持ち、インターネット(携帯電話を除く)から日本語で回答できる方

【応募方法】
県広聴広報課ホームページ「しまねWebモニター」から応募してください。(http://www.pref.shimane.lg.jp/kochokoho/webmoni/) ※年間の回答回数に応じて記念品をお贈りします。

市産業振興センターのセールス活動を振り返って

産業推進課 ☎0854-40-1052

市産業振興センターでは、「自立型地域経済圏の確立に向けたふるさと産業の創出」を合言葉に積極的な誘致・PR・フォローアップ活動をしています。特に、市の魅力を発信し、ネットワークを広げていくことは重要で、この一年スタッフ一丸となって活動し、市長自らも最前線に立ち、効果的なトップセールスを行いました。

主な活動

- 5月 誘致企業本社訪問(首都圏・中部圏・近畿圏)
- 7月 東京ふるさと会
- 9月 しまね産業セミナー(東京)
- 10月 雲南フェア(東京)
堺市大産業祭(大阪)
- 12月 企業誘致(大阪)
- 1月 誘致企業本社訪問(愛知)
- 2月 グルメ&ダイニングスタイルショー(東京)
食と神話の宴(東京)
雲南フェア(東京)



雲南フェアでPR。10月8日東京にほんばし島根館にて



モノづくりのまち、東大阪を訪問。(右:野田市長) 12月27日東大阪市の役所にて

昨年3月11日の東日本大震災以降、西日本への関心が高まっています。雲南の働く場を守り、地域産業を活性化させ、雲南ブランド化プロジェクトの加速化とともに、雲南がもっと元気にならなければなりません。

そのためには、神話に彩られた史跡や文化遺産などの歴史・自然・食・人の魅力を売りにしていきたいと思っておりますので、市民の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。【雲南市産業振興センター】

4月の検診・教室 など

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談		
三刀屋子育て支援センター	9日(月)	9:30~
掛合子育て支援センター	11日(水)	
加茂子育て支援センター	16日(月)	
木次子育て支援センター	27日(金)	
◆離乳食教室		
加茂健康福祉センター	24日(火)	9:30~
◆集団ポリオ予防接種		
木次健康福祉センター	26日(木)	13:15~
◆両親学級 参加料:500円		
加茂健康福祉センター	28日(土)	14:00~16:00

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	2日(月)	19:00~21:00
田井交流センター	5日(木)	
大東交流センター	10日(火)	
下熊谷交流センター	16日(月)	
掛合まめなかセンター	18日(水)	
三刀屋健康福祉センター	28日(土)	

献血

【問】市民環境生活課 ☎40-1031

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

献血	掛合	日	時間
JA雲南吉田支店		12日(木)	9:30~11:30
協栄金属工業㈱			12:00~13:00
掛合総合センター			13:30~15:00
ショッピングセンターコア			15:30~16:30

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものはいずれも0854。

みとやラン・蘭・らんまつり

と き 4月20日(金) 10:00~16:00
21日(土) 9:00~16:00
22日(日) 9:00~15:00

と ころ 明石緑が丘公園

内 容 ラン、花や地域特産物等を展示即売。20日にはNHK趣味の園芸講師の富山昌克さんを迎え、らん品評会を開催します。

【問】雲南市農業振興センター ☎0854-45-9000

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	5日(木)	13:00~(4ヵ月児) 13:30~(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	12日(木)	13:00~(4ヵ月児) 13:30~(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	大東健康福祉センター	19日(木)	13:00~(1歳6ヵ月児) 13:30~(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	三刀屋健康福祉センター	25日(水)	13:00~(1歳6ヵ月児) 13:30~(3歳児)

◆健康体操教室				
健康体操	加茂健康福祉センター	6日(金)	9:30~10:00	
		13日(金)		
		20日(金)		
3日体操		2日(月)	13:30~15:00	
		16日(月)		

◆その他相談			
こころの健康&もの忘れ相談(予約制)	11日(水)	13:00~15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
雲南サロン「陽だまり」	12日(木)	10:00~15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9638	26日(木)		
アルコールによる困りごと相談(予約制)	16日(月)	13:00~15:00	
【問】雲南保健所 ☎42-9642			
交通事故巡回相談 出雲市役所	19日(木)	9:00~15:00	
【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102			
巡回児童相談(予約制) 吉田健康福祉センター	25日(水)	10:00~16:00	
【問】出雲児童相談所 ☎0853-21-0007			

【問】長寿障がい福祉課 ☎40-1042

◆雲南市障がい者支援活動			
ピアサロン	三刀屋農村環境改善メインセンター	20日(金)	13:30~15:30
【問】そよかせ館別館 ☎45-0771			
高次脳機能障がい家族交流会 地域活動支援センター パレット		27日(金)	14:00~16:00
【問】そよかせ館 ☎42-8011			

※そよかせ館は、4月1日から木次町下熊谷1259-1に移転します。
そよかせ館跡にそよかせ館別館と地域活動支援センター パレットが入ります。



チャレンジデー 2012

社会教育課 ☎0854-40-1073

チャレンジデーは、市民の皆様の健康づくりやコミュニティづくりなど、スポーツを通じた「明るいまちづくり」のきっかけとなることを期待して、毎年5月の最終水曜日に全国一斉に開催されます。今年度は5月30日(水)午前0時から午後9時までの間で、15分以上続けて運動をした「住民の参加率」を競い合います。市民のみなさんの積極的な参加をよろしくお願いいたします。

【今年の対戦相手】
佐賀県神埼市 (人口33,198人:3回目参加)



子育て支援センター などのスケジュール

だ	い	と	教室・相談 あおぞら	子育て教室 5日(木) 9:30~11:30 赤ちゃん教室 10日(火) 9:30~11:30 子育て相談 13日(金)、27日(金) 10:00~16:00
			子育てサロン	木馬 おおぎ 毎週火・木曜日 9:30~15:30 ぼかぼかひろば 幡屋交流C 2日(月) 9:30~11:30 ぼっぼ 佐世交流C 12日(木) 9:30~11:30 うしお 海潮交流C 13日(金) 9:30~11:30
か	も	保育園 開放日	大保 毎週水曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) かもめ 毎週金曜日(給食試食の予約:前日16:00まで) あおぞら 毎日(給食試食は金曜日のみ、試食の予約:当日9:00まで)	
		子育てサロン かも	つくしっ子広場 毎週水曜日 11日、18日、25日(誕生会)	
き	す	き	支援センター きすき	フリースペース 13日(金)、27日(金) りんごちゃん広場&育児相談 16日(月)
			支援センター きすき	木次桜土手散歩(要予約) 5日(木) 10:30~ 三刀屋河川敷散歩(要予約) 12日(木) 10:30~ 子育てママのリフレッシュ講座(要予約) 19日(木) 10:00~ ミュージックケア(要予約) 24日(火) 10:30~ 誕生会(誕生児は要予約) 26日(木) 10:15~
み	と	や	出前保育	日登交流C 18日(水) 10:00~12:00
			教室・相談 きすき	ベビーマッサージ(10ヵ月未満要予約) 17日(火) 10:00~ 育児相談 27日(金) 9:30~11:00受付
よ	し	だ	社協子育てサロン 10:00~12:00	にこにこクラブ(参加費 一家族100円) 西日登交流C 11日(水) 高齢者コミュニティーC 25日(水)
			支援センター みとや	育児相談 9日(月) 9:30~11:30 あそぼう広場(クレヨンで描こう) 13日(金) 10:00~ あかちゃん広場(自由遊び) 20日(金) 10:00~
か	け	や	保育所開放日	よしだ 11日(水)、たい 18日(水)
			あいあいクラブ	フリースペース 18日(水)
ま	い	な	保育所開放日 夢の子	18日(水)・25日(水) 9:00~11:00
			支援センター 分室:掛合体育館	フリースペース(ゴーゴー★サロン共催) 好老C 4日(水) 9:30~11:00 子育て相談 分室 11日(水) 9:30~11:00 お話の日 分室 19日(木) 10:30~11:00

大保:大東保育園 ☎43-6132 かもめ:かもめ保育園 ☎43-3010
あおぞら:あおぞら保育園(大東子育て支援センター) ☎43-9500
おおぎ:地域福祉センターおおぎ ☎43-5610 かも:加茂子育て支援センター ☎49-6723 かもてらす:かもてらす(社協加茂支所) ☎49-7306 きすき:木次子育て支援センター(斐伊保育所併設) ☎42-2030 社協木次支所:雲南市社会福祉協議会木次支所 ☎42-9080 みとや:三刀屋子育て支援センター ☎45-9500 よしだ:吉田保育所 ☎74-0330 たい:田井保育所 ☎75-0201 夢の子:かけや夢の子園 ☎62-9900 好老C:好老センター ☎62-0727 Cはセンター、市外局番はいずれも0854
※内容が変更される場合があります。詳細は、各センターにお問い合わせください。

図書館だより

大東図書館 ☎0854-43-6131

4月の休館日 毎週金曜日、29日(日)、30日(月)
月末整理休館 5月1日(火)

イベント案内
☆こぐまちゃんくらぶ 毎週月曜日 10:30~
(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)

新着の本(抄) ▼石田衣良「スイングアウト・ブラザーズ」▼五木寛之「親鸞 激動篇 上下」▼宇江真理「酒田さ行くさげ」▼円城 塔「道化師の蝶」▼太田 光「文明の子」▼鬼塚 忠「花いぐさ」▼桜庭一樹「傷痕」▼幸井脩介「銀色の絆」▼田中慎弥「共喰い」▼辻 仁成「まちがい」▼中山七里「贖罪の奏鳴曲(ソナタ)」▼法月輪太郎「キングを探せ」▼葉室 麟「蝸ノ記」▼森村誠一「刺客大名」▼瀧音能之「出雲古事記のふるさとを旅する」▼五味洋治「父・金正日と私」▼竹浪正造「はげましてはげまされて」▼鈴木智彦「ヤクザと原発」▼野ばら社編集部 編「童謡唱歌 スタANDARD259曲」▼コロッケ「かあさんの『あおいま』」

木次図書館 ☎0854-42-1021

4月の休館日 毎週月曜日、29日(日)

イベント案内
☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~

新着の本(抄) ▼中田永一「くちびるに歌を」▼田中慎弥「共喰い」▼宇江真理「酒田さ行くさげ」▼円城 塔「道化師の蝶」▼桜庭一樹「傷痕」▼花村萬月「信長私記」▼小路幸也「コヒーブルース」▼明野照葉「東京ヴィレッジ」▼辻 仁成「まちがい」▼葉室 麟「無双の花」▼五木寛之「親鸞 激動篇(上)」▼ステューヴ・ハミルトン「解錠師」▼長谷川 權「震災句集」▼田淵久美子「毎日が大河」▼丸谷オ一「人魚はア・カペラで歌ふ」▼平岩弓枝「東京暮らし 江戸暮らし」▼佐野真一「怪優伝」▼小山明子「女として女優として」▼コロッケ「母さんの『あおいま』」▼高峰秀子ほか「高峰秀子暮しの流儀」▼三田誠広「男が泣ける昭和の歌とメロディー」▼澤 穂希「夢をかなえる。」▼鈴木康之「人前であがる人あがらない人の話方」▼井上由季子「老いのくらしを愛するたのしい切り紙」▼北見久美子「親のお金の守り方」▼藤森照信、前橋重二「五重塔入門」▼石田千恵子「子どもの心に風邪をひかせない子育て」▼中町敏夫「あんしん・お気楽!年金15万円のゴーヤ生活」▼藤谷順子「かむ・飲み込むが難しい人の食事」▼平野レミ「平野レミのあかちゃんといっしょごはん」▼寺西恵子「はじめてでも必ずできる!通園通学バッグとこもの」▼結城康博、黒岩亮子 編「介護・福祉の仕事がわかる本」

加茂図書館 ☎0854-49-8739

4月の休館日 毎週木曜日、29日(日)、30日(月)
月末整理休館 5月1日(火)

4月です。新しいこと、楽しいことがたくさん待っています。

『星どろぼう』
アンドレア・ディノト:文 アーノルド・ローベル:絵
八木田 宣子:訳 ほるぶ出版:刊
夜空に輝く星を手に取ってみたいと、だれでも思うものです。この『星どろぼう』の泥棒も、星に触りたくて仕方ありませんでした。できたら、自分のものにしたいと思っていました。ある晩、村人たちがぐっすり眠ったころ、長い梯子を夜空にかけ、上りだします。泥棒は望みをかなえることができたのでしょうか。

『はいけい、たべちゃうぞ』
福島 サトル:文 はらだ ゆうこ:絵 BL出版:刊
町から山へ引越してきたブタのズーフは、友達があはしくなりました。手紙を募集したところ、どうやらオオカミらしき人物から手紙が届きました。その手紙には、「返事をくれないと、食べちゃうぞ」とあるので、ズーフは震えながら手紙を書きます。さてさて、ズーフはどうなるのでしょうか。

平成24年 雲南市桜まつり

桜まつり期間：3月21日(水)～4月21日(土)

期間中は、ぼんぼりの点灯、桜のライトアップを行います。

○メインイベント4月7日(土)・8日(日)



日本さくら名所百選「斐伊川堤防桜並木」
JR木次駅前を中心として、郷土芸能ステージイベント、特産品販売等がおこなわれます。

4/7(土) 郷土芸能ショー、ジャズガーデン、
トロッコ列車出発セレモニー
打上花火(20時～)など

4/8(日) 郷土芸能ショー、お茶席、
安来のおじ&おがっちコンサート

※両日開催 Nゲージ鉄道模型&運転会

【問】木次総合センター ☎0854-40-1082



4/8(日) 三刀屋川河川敷駐車場を会場に商工会青年部による「テント村」が開催されます。



※緑の桜「御衣黄」の見ごろは
4月中旬～下旬です。

【問】三刀屋総合センター ☎0854-45-2111

○協賛イベント

【問】商工観光課 0854-40-1054

4/1(日) 雲南市木次町文化協会芸能発表会(13:30～ チェリヴァホール)

4/14(土) 願い橋ライトアップ(18:00～ 斐伊川「潜水橋」周辺)

4/15(日) 雲南市さくらの会「松江城鉄砲隊演武」
(11:00～、14:00～ 2回開催 斐伊川堤防桜並木隣接「久野川橋」)

「幸運なんです。雲南です。」体感フェア@雲南市桜まつり2012

幸運なんです。
雲南です。



4月7日(土)・8日(日) 木次商店街ほか

■体感フェア2012の見どころ

「雲南食堂」 商店街に現れた100mのロングテーブルで、雲南市のこだわりの食の幸を堪能しよう！

「子どもゾーン」 三新塔交流センター周辺で子どもたちによるオロチ屋台、イベント、休憩所(おもちゃあり)など、お子様連れで、是非お越しください。

「ウォーキング大会」 おろち湯ったり館をスタートし、桜を見ながらノルディックウォーキングを楽しみます。全長7kmのコースで、参加費1,200円(入浴券、食券代含む)、先着45名募集中です。

「アートイベント」 巨大オロチが斐伊川の河川敷に登場します。お楽しみに！

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

●市報うんなん No.89 2012年 4月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町木次1013-1 ☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

☐unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

👤 人口・42,411人(-28)

♂ 男性・20,376人(-20)

♀ 女性・22,035人(-8)

🏠 世帯数・13,683世帯(10)

平成24年3月1日現在(先月比)